

平成22年度第4回行財政改革審議会会議録

日 時

平成22年9月14日(火)午後3時～午後5時30分

場 所

流山市役所第1庁舎3階 庁議室

出席委員

井原委員、籠委員、大輪委員、小口委員、金子委員、小嶋委員、櫻井委員、古内委員、洞下委員、井上委員、上平委員、近藤委員、田中委員、寺澤委員

傍 聴 者

なし

欠席委員

林委員

関係部署

井崎市長

事 務 局

染谷総合政策部長、山田行政改革推進課長、浅水係長、秋元主査、高野主事

議 題

- ・行政評価制度の外部評価について(答申)
- ・その他

議事内容

別添議事録のとおり

添付資料等

- ・ 資料1 - 1「業務委託について」
- ・ 資料1 - 2「業務委託基準について - 第3次アウトソーシング計画 - 」
- ・ 資料1 - 3「アウトソーシング実施状況」
- ・ 資料1 - 4「アウトソーシングに係る用語の定義」
- ・ 資料2 - 1「新しいプランによる行財政の改革への取り組みについて」
- ・ 資料2 - 2「新しいプランによる行財政の改革への取組み - 改革事項と推進体制」
- ・ 資料3 「事務事業の廃止、見直し等検討会議結果」

議事録(概要)

(会長)

開会宣言

本日は、「行政評価の外部評価について(答申)」を議題とし、市長へ答申を行う。

なお、答申後は、残りの諮問事項について、事務局から詳細について説明をお願いしたい。

- 市長入室 -

(会長)

当審議会において、平成22年6月1日の諮問を受け、市が行った行政評価の妥当性・的確性について、6施策を対象とし実施した、平成22年度の外部評価結果の結果を答申する。

- 答申書を市長へ渡す - <写真撮影>

- 市長との意見交換 -

(市長)

7年前は、近隣市の中で健全性の面について、下位の方だったが、近年は、交付金不支給団体に方を並べるほどに改善された。また、各種ランキング(情報公開度、セキュリティなど)で上位に位置するようになった。

(委員)

組織の横の連携が不十分、横串が入っていないように感じるが、横の組織同士の連携はどうやって図っていくのか。

(市長)

指示を出す段階で、関連する部署を一同に集めるようにしている。

また、管理職のマネジメントの能力を高めるためのマネージャー研修の充実を図り、「自分は何をすべきか」といった意識を高めたい。

(委員)

事業仕分けの傍聴者が少なく、PRが不足していたような気がする。
私の周囲の人で流山が仕分けをやっていたことすら知らない人が多い。

(市長)

476件のUSTREAM視聴者がいたということは、多いと思う。広報などでもっとPRしても関心のある人だけしか来ないので、関心のない人を呼び込むことは、困難。

費用対効果の面からもこれ以上の対応は難しく、クチコミでの傍聴者、視聴者の増加を期待したい。

(委員)

事業仕分けはパフォーマンス的にはいい。しかし、日頃から、市民の目線で事業担当者が意識を持って毎日の業務に携わってもらいたい。

異業種との交流の場の機会を設けるといったことはどうか。

(市長)

就任してからの7年間でいろいろ事業の廃止、見直しをやってきたつもり。現時点では「改善」を主眼として実施しており、廃止ありきでやっているつもりはない。

しかし、議会からも会議の名称について「『廃止』が前に来ているではないか」という指摘があるので、今後は会議の名称を改めていきたい。

(会長)

各種財政的な数値、ランキングUPは望ましいことで、市民としてうれしく感じる。

流山市は財源面で決して豊ではないが、団塊の世代を中心に、市内には有能な人材が多く埋もれていると思う。そういった人材を有効的に活用できる仕組みを進めてもらいたい。

- 市長退室 -

- 休憩5分 -

(会長)

残りの諮問事項である、「新しいプランによる行財政改革への取組みについて」並びに「業務委託基準の策定」の審議に入りますが、これらの諮問事項について、事務局から説明願いたい。

(事務局)

まず先に、諮問事項3番目の「業務委託基準の策定」について説明をする。

- 概要説明 -

- ・ 資料1 - 1「業務委託について」
- ・ 資料1 - 2「業務委託基準について - 第3次アウトソーシング計画 - 」
- ・ 資料1 - 3「アウトソーシング実施状況」
- ・ 資料1 - 4「アウトソーシングに係る用語の定義」

(会長)

事務局から説明のあった内容について、各委員から質問や意見をいただきたい。

(委員)

民間会社で言う、委託契約とアウトソーシングは異なり、形態も違うと思われるが、どのようなものを検討するのか。

(事務局)

公務員で無ければいけないとされているもの以外の業務がアウトソーシングの対象となる。また、効率の良い行政運営をしていくための基準作りに必要なものを審議会からの意見としていただきたいと考えている。

(委員)

総合評価方式、プロポーザル方式とは何か。

(事務局)

入札金額だけで判断せず、求めている完成品(成果)のために、その企業のノウハウなどからプレゼンテーションで紹介を受け、その内容を点数化し、最も適切

な受託者を選考する手法。そのほか、市への貢献度なども加味する。

(委員)

流山市では「市場化テスト」は実施しているのか。

(事務局)

市場化テストは実施するまでのハードルが高いため、実施していない。なお、近隣市も実施していない状況にある。

(委員)

審議会委員でアウトソーシングについて個々の事業を検討するのは、時間的に無理がある。

行政内部で、アウトソーシングが可能なものを提案し、審議会で議論した方が効率的ではないか。また、アウトソーシングの事例などもあるとよいのではないか。

(事務局)

個々の事業の選定をするのではなく、委託の基準についての議論をお願いするものである。また、アウトソーシングの実施状況については、資料1 - 3のとおりである。なお、事例などについては、参考があれば、提案したい。

(委員)

業務委託基準については、行政側で策定することでよいか。

(事務局)

基準については、行政側で策定するので、審議会には、構成・内容及び事前、事後の検証に係る視点などについての意見をいただきたい。

(委員)

事業の委託した責任はどこにあるのか。もし、明確になっていないのであれば基準に入れた方がよい。

また、アウトソーシングを行う目的もはっきりさせた方がよい。

アウトソーシングをした方がよいのか、見極める基準も入れた方がよい。(アウトソーシングしたら、それを撤回することは難しい。)

策定した後の評価方法などについても記載した方が良い。

(委員)

アウトソーシング計画や、基準を策定する前に、現在アウトソーシングしている事業の検証をした方が良い。そして、今後も、アウトソーシングをする必要があるのかを検討することが大切である。

委託基準を策定することに違和感がある。

(委員)

実際にどのような、団体がアウトソーシングや指定管理者になっているのか確認できないか。

(事務局)

後日、追加資料として、契約相手先及び施設管理者の一覧を近日中に送付する。なお、指定管理者については市のホームページで、施設管理者や事業報告、実績報告を掲載しているので、参考にしていただきたい。

(委員)

第1次、第2次アウトソーシング計画の基準はあるのか。また指針などは、変わっているのか。

(事務局)

アウトソーシング計画及び指針についても、市のホームページで公開しているので、確認いただきたい。なお、内容については変わっていない。

後日、追加資料として送付をする。

(会長)

今後の審議の流れについて、事務局から説明願いたい。

(事務局)

本日配布した資料及び、追加資料として送付する、契約相手方等の一覧、第1次、第2次アウトソーシング計画及び指針を確認のうえ、委員からの意見を頂きたい。

そして、意見を基に、次回の審議会の資料としてまとめ、意見交換を経て、答申に向けて調整を行いたい。

(会長)

それでは、次の諮問事項「新しいプランによる行財政改革への取組みについて」説明願いたい。

(事務局)

- 概要説明 -

- ・ 資料 2 - 1「新しいプランによる行財政の改革への取組みについて」
- ・ 資料 2 - 2「新しいプランによる行財政の改革への取組み - 改革事項と推進体制」

(会長)

事務局から説明のあった内容について、各委員から質問や意見をいただきたい。

- 特になし -

(事務局)

現在、実行プランについては、若手中堅職員で構成する、行財政改革実行プロジェクトチームで作成していることから、次回の審議会で、プロジェクトチームから中間発表を行いたい。

(会長)

プロジェクトチームの報告後、各委員から意見を伺い、審議会全体としての意見を調整していきたい。

(会長)

では、次回の審議会の開催について、事務局から連絡願いたい。

(事務局)

前回の審議会で、次回の開催(第5回)については、10月19日としたが、第6

回から第8回までの日程についても調整したいがいかか。

- 委員了承
- 日程調整

(事務局)

第5回の審議会は、10月19日(火)午後2時から、
第6回の審議会は、11月2日(火)午後2時から
第7回の審議会は、11月19日(金)午後2時から
第8回の審議会は、12月17日(金)午後2時からの開催を予定している。

(会長)

他に何か連絡事項があれば、伺いたい。

(事務局)

平成22年8月28日(土)に開催した「事務事業の廃止、見直し等検討会議」の結果について報告したい。

- 報告 -

・資料3 「事務事業の廃止、見直し等検討会議」

(会長)

それでは、以上で第4回行財政改革審議会を閉会します。

以上

平成22年9月14日
流山市行財政改革審議会
会長 井上 菊夫